



『図説英国ナショナル・トラスト紀行』 小野まり著  
河出書房新社 2006年  
ISBN4-309-76088-0

ナショナル・トラストは、イギリスで生まれた環境保護運動。1895年、鉄道建設などの開発事業から、美しい自然や歴史的建造物を守ろうという人々が立ち上がったのだ。

## イギリス、もっと!

- 『イギリス : ナショナルジオグラフィック世界の国』  
レイチェル・ビーン著 ほるぷ出版 2009年  
ISBN 978-4-593-58555-7
- 『アーサー王物語』  
井村君江著 筑摩書房 1987年  
ISBN 978-4-480-21102-6
- 『ビートルズ事典』改訂増補版  
香月利一編・著 立風書房 1988年  
ISBN 978-4-651-82011-8
- 『The Mother Goose treasury』  
by Raymond Briggs Hamilton 1987年  
ISBN 978-0241-90800-6

中 高  
学 校

国 英 数 物 地 化 生 歴 政 家

学習応援ミニ・ブック 7

世界の国について調べる(2)

# イギリスを知る

女王の国、サッカー、ビートルズ、それとも『指輪物語』？  
あなたがイギリスと聞いて思  
いかべるのは何でしょう？  
イギリスの持っている様々な  
魅力がわかる本をご紹介します。

東京都立多摩図書館

<http://www.library.metro.tokyo.jp/j>

平成22年2月



### 『ナイチンゲール』

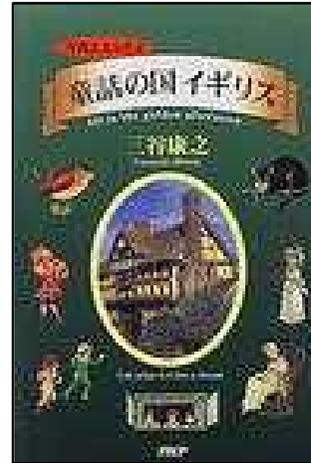
(伝記世界を変えた人々5)

パム・ブラウン著

茅野美ど里訳 偕成社 1991年

ISBN 978-4-03-542050-7

ナイチンゲールは、まだ上流階級の女性が働かなかったヴィクトリア時代に、病人の世話を一生の仕事として選んだ。家族の猛反対にも屈せず、イギリス陸軍や政府の役人たちに、看護の仕事をしちんとした専門職として認めさせ、現在の制度の元を作ったのだ。



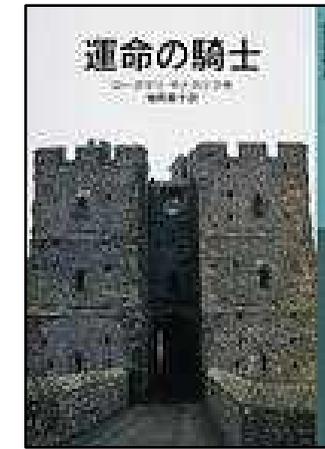
### 『童話の国イギリス』

三谷康之著 PHP研究所 1997年

ISBN 978-4-569-55729-8

イギリスは、児童文学の宝庫。クマのプーさん、アリス、秘密の花園、メアリー・ポピンズ……。

この本には、物語の中に出てくる、イギリスの風景や道具、お菓子などが写真つきで解説されている。それまで想像するだけだった本の中の世界が、目からウロコが落ちるように「ああ、そうだったのか！」と納得できる。



### 『運命の騎士』

ローズマリ・サトクリフ作

猪熊葉子訳 岩波書店 2009年  
(岩波少年文庫)

ISBN 978-4-00-114594-6

イギリスが、フランスから来たノルマン人の王に治められていた時代。みよりのない少年ランダルは、騎士エベラードの孫息子ベービスの小姓になった。動乱の時代のイギリスを背景に、「忠誠」と「友情」という絆に結ばれた少年の成長を描く。